



なんでやねん

発行責任者 意橋 忠

No.2

1 社会科を主体的に学び、学びをグループ学習で深めよう

社会科の学習では主体的に学ぶことが大切です。ところが、主体的に学ぶというのはなかなか難しいことです。たとえば、「主体的」について、広辞苑では「ある活動や思考などをなす時、その主体となって働きかけるさま。他のものによって導かれるのではなく、自己の純粹な立場において行うさま」と説明されています。

これを歴史学習で説明すると次のようにになります。すなわち、教科書などに書かれている歴史的な出来事に対して、他の人の意見を参考にしながらも自分なりの意見を持つことを意味します。それは、社会科学で確立されてきた考え方を踏まえつつ、自分の経験と対比しながら、自分なりの意見を発見することでもあるのです。

主体的に学ぶための「関所」が3つあります。第1に、これまでに研究者(学者)たちが獲得してきた研究成果を正確に知ること。第2に、自分の目と頭で読み取り、自分の感性で事実を感じ取り、自分の経験と新たに学んだ知識との違いを明確にすること。第3に、研究者や友達の意見に対して、自分はどのような態度を取るのか決断すること。これらの「関所」を実際に体験できる場面、それがグループ学習です。

グループ学習では、自分だけでは気づかないことにまで深めることができます。それが学校で友達と一緒に学ぶことの意味だと私(倉橋)は思います。

2 グループ学習の手順

学習グループの人数は、4人1組を原則にします。ただ、学級の人数や欠席者の関係で、5人になったり、3人になることもあります、5人を超えるグループでは行いません。

グループ活動は、お互いの机をくっけて行います。グループで協力し合って、机を持ち上げて机を移動してください。机や椅子を引きずって、決して音を立てたり、床を傷つけることがないようにしましょう。

くっつけた机の真ん中に、記録用のボードを置いて、書かれていることがみんなに

【グループ学習の手順】

- ① 4人で1組のグループを作る。
- ② 机と机をくっつけて、真ん中に記録用のボードとペンを置く。
- ③ グループ活動(話し合い)で発表された意見をボードに書く。
- ④ グループ活動で出た意見を、グループの代表が学級全体に発表する。

見えるようになります。意見を書くタイミングは、活動の途中^{とちゅう}だったり、話し合いの終わる頃^{ごろ}でもかまいません。ただし、活動時間内に書き上げることが原則です。

グループでの活動時間が終わると、学級全体に自分たちのグループで出た意見を発表します。全体発表で紹介される他のグループの様子と、自分たちのグループで出た意見との共通点や相違点を比べて、自分の意見を整理するヒントにします。

3 グループ学習で気をつけたいこと

グループ学習で学ぶ際に気をつけなおきたいことは、発表する人の顔を見て聞き、話を最後まで聞くことです。聞き手の人は話している人を見てうなずきながら聞きます。

また、発言するときは、他の人の意見を批判したり、攻撃しないでください。意見が異なることは学ぶ上ではとても大切なことです。違う意見を尊重して、自分の意見と違う理由を考えることや、別の案を提案することが成長への第一歩です。

活動時間の制限があります。時間は必ず守りましょう。

【グループ学習（活動）のしかた】

- ① 始めに「進行役」と「全体での発表者」を決める（順番にしておいてもいい）。
- ② 話している人の発言をさえぎらないで、話している人の話を最後まで聞く。
- ③ 聞く人は、話す人を見てうなずきながら聞く。
- ④ 話す人は、他の人の意見と比べて（違うのか・同じなのか）、自分の意見をわかりやすく説明する。
- ⑤ 他の人の意見を批判しないで、対案を出したり、追加案を出すこと。
- ⑥ 活動時間を守ること。終わりの合図があれば活動をすぐにやめること。

4 イメージマップで意見を整理してみよう

全体発表では「イメージマップ」を使ってグループの活動内容を紹介します。

「イメージマップ」とは、ものを考えたり説明するときに、説明文ではなく、^{たんご}単語（キーワード）と、単語と単語の関係を示す線だけで描いた地図を使う方法です。

たとえば、課題に対して思いつく自分の意見を単語で表現します。可能な限りの単語を出します。正解かどうかは関係ありません。単語はできる限り多い方が良いです。

次に、複数の単語で意味が同じものは、両方を説明できる単語にまとめます（分類）。その後、複数の単語の関係を考え、関係がありそうなもの同士を線で結びます（賛成・反対も）。これで、賛成意見も反対意見も表現することができるようになります。

最後に、線の意味を考え、説明できるようにします。



グループ活動の班編制

プロジェクター

前の黒板

教卓

1	7	13	19	25	31		
2	8	14	20	26	32		37
3	9	15	21	27	33	38	
4	10	16	22	28	34	39	
5	11	17	23	29	35		40
6	12	18	24	30	36		41



グループ活動の班の配置

プロジェクター

前の黒板

教卓

1	7	13	19	25	31		
2		14		26	32	37	
3	9	15	21	27	33	38	
4	10	16	22	28	34	39	
5	11	17	23	29	35		40
6	12	18	24	30	36		41